



高尾の緑

Vol.125

学校法人トヨタ東京整備学園
トヨタ東京自動車大学校
Toyota Technical College Tokyo

国土交通大臣指定・文部科学大臣認定
〒193-0944
東京都八王子市館町 2193 番地
TEL 042-663-3211 編集責任者 加納 拓実



2018 モータースポーツ紹介 ～参加して、もっと車を好きになろう～



30年度入学式 祝 入学おめでとう!! 423人新たなスタート



4月6日、平成30年度の入学式が行われました。多数のご来賓の方に見守られながら、今年度新設のポデークラフト研究科を含む6学科423名が学籍を取得しました。松浪校長より「皆さんは、今日からトヨタの一員です。技術を磨くだけでなく、豊かな人間性も身につけて欲しい。学校行事やモータースポーツ活動に積極的に参加し、自ら考えて行動する力を養ってほしい」という激励があり、新入生は期待に胸を膨らませていました。また、在校生代表から歓迎の言葉をもらい、校歌斉唱では各クラブ活動の部員による校歌隊が盛り上げ、共に勉学に励む仲間を歓迎した温かな入学式となりました。



上田副校長 着任



上田 博之 副校長

皆様こんにちは、本年1月より着任し、4月1日付けで、理事、副校長兼学生部長を拝命しました上田です。昨年までは、トヨタ自動車のお客様関連部にてお客様の相談・苦情への対応を行ってまいりました。しかしながら、メーカーでのキャリアは20年以上を国内サービスで、技術・フィールド分野を担当してきたことから、多くの全国販売店さんのサービス担当の方々と知り合うことが出来たことが一番の強みと思っております。この度、縁あって歴史のあるトヨタ東京自動車大学校で勤めることになり、これまでの経験と人脈を生かし、少子化による厳しい環境に臆することなく、魅力ある学校づくりに精一杯勤めてまいり所存でございます。どうか、よろしくお願いたします。



防災ヘリ 緊急時離発着訓練

東京消防庁からの依頼により当校の地域貢献活動として、2018年4月1日より校内サーキットを緊急時ヘリコプター離着陸場として運用する協定を結びました。同年19日、当校の消防避難訓練と合わせて、緊急時ヘリコプターの離着陸訓練が行われました。今後、山林火災時の給水、ヘリコプターで傷病者を運ぶなどのポイントに使用される予定となっております。

スペシャル

夏のオープンキャンパス
SPECIAL OPEN CAMPUS 2018 in Summer

この夏、きみの MIRAI (みらい) がココからはじまる!

この夏、トヨタ東京自動車大学校のことをより詳しく知っていただくために、色々なプログラムを盛り込んだオープンキャンパスを開催します。是非、奮ってご参加ください!

夏の体験授業 7月 27日(金) 28日(土) 29日(日)

パンフレットだけでは伝えられない、雰囲気を感じ、体感してください!

集合 9:50 開始 10:00 夏の体験授業 + 校内見学 + 選べるランチ 14:00 特別体験プログラム

オフロード車両走行体験

同窓会

板金・塗装作業体験

特別体験プログラム

当日先着順

★上記のプログラムは、昨年実施内容です。今年度のプログラムは、決定次第 HP で UP しますので、ご確認ください。

OB 進学アドバイス

個別相談

TOYOTA
TECHNICAL COLLEGE TOKYO
0120-76-1929
トヨタ東京自動車大学校

トヨタ東自大 入学試験情報

1. A0入学 7月&9月の2回実施! 一般入試は9月から!
2. 同窓会奨学金 本校同窓生の近親者には、入学時に奨学金を支給
3. 受験生紹介制度 卒業生の方・関連企業の方

Toyota Technical College Tokyo

進級・入学おめでとう!

1級自動車科 3年 斧田 佑介

Q1. 入学に当たっての抱負

1級自動車科の3年生として、より高度な知識や技術を身に付け、上級生としての自覚をしっかり持ち、下級生の手本になりたいです。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

学校のモータースポーツ活動や校内のイベントに積極的に参加し、そこで得た様々な経験をもとに社会に出て通用する人材となれるよう、チャレンジして行きたいです。

ボデークラフト研究科 中村 拓哉

Q1. 入学に当たっての抱負

私は将来B Pの仕事をしたいと思い、研究科に入学しました。先生に頼ることなく、1人で修理、塗装をできるように行きたいです。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

多種多様な工具、塗料を使いB Pをやることです。先生とマンツーマンで作業を教えて貰える特別な1年なので、失敗を恐れず自分の苦手を減らし、得意なところを伸ばして行きたいです。

自動車整備科 1年 福地 祐人

Q1. 入学に当たっての抱負

私はこの学校のヴィッツラリーチームに入り、ドライバーとして活躍したいと思っています。チームの一員として積極的に仕事をし、クラス1位を目指したいと思っています。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

私はこの学校にしかない校内ドライビングライセンスなど、トヨタ東大ならではの資格にチャレンジしたいと思っています。

1級自動車科 1年 小野塚 望

Q1. 入学に当たっての抱負

小さい頃から車が好きであること、特にトヨタのクラウンが好きなので、1級整備士資格を取得して、将来はトヨタ店で活躍できる人材になりたいと思っています。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

高校在学中に取得できなかった専門の知識や、英検や漢検など各種検定を沢山取得し、自分の知識や技術の向上に役立てたいと思います。また、長期休暇を利用して自分の車で旅などをしてみたいと思います。

ボデークラフト科 松岡 悠貴

Q1. 入学に当たっての抱負

私はこのボデークラフト科で過ごす最後の学生生活では、卒業後の仕事を意識し、効率良く確実に作業することを心掛け、技術と人間性を磨いていきたいと思っています。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

ボデークラフト科では東京オートサロンに車を出展しています。私は車を見た高校生に、「こんな車を作れる学校に行きたい!」と思って貰える様な車を作りたいと思っています。

スマートモビリティ科 高橋 咲季

Q1. 入学に当たっての抱負

電気やハイブリッド車、最先端の技術など学ぶことが多く難しいとは思いますが、2年間整備科として得た知識、技術を生かし何事にも積極的に取り組んでいきたいです。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

整備科の頃にチャレンジ出来ず、思い残したことが多くあるので、今年度は学校行事や様々なイベントに積極的に参加し、上級生という自覚を持って自分自身を大きく成長させていきたいと思っています。

ボデークラフト研究科 新設!



ボデークラフト研究科が2018年4月にスタートしました。当科はボデークラフト科で学んだ技術を生かし、板金修理、塗装技術の強化を始め、超高張力鋼板の修理方法、特殊塗装などに加え自動ブレーキなどの最新技術を装着した先進安全自動車の修理方法などを学びます。また、FRPやカーボン素材の加工技術の勉強なども企業と連携しています。

応募資格

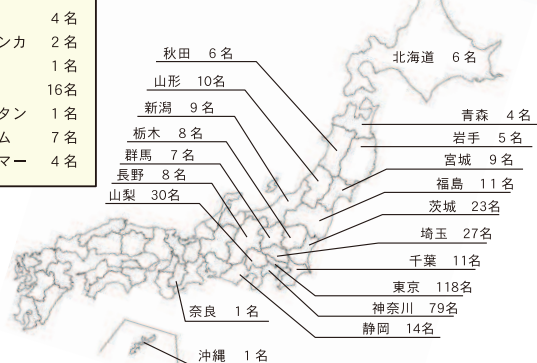
国家2級自動車整備士資格(ガソリン又はジーゼル)取得者、且つ車体整備士資格を有する方。詳細はお問い合わせ下さい。



★留学生の皆さん★

韓国	4名
スリランカ	2名
台湾	1名
中国	16名
パキスタン	1名
ベトナム	7名
ミャンマー	4名

新入学生の出身地



一年生レクリエーション『高尾わくわくプロジェクト』



この「高尾わくわくプロジェクト」は、ゲームやカレー作り、高尾山登山を通して、仲間と協力する大切さやコミュニケーション能力の向上などを目的に実施しています。今回の経験を今後の学校生活に活かしてもらいたいと思います。



この度、『高尾わくわくプロジェクト』として一泊二日のレクリエーションへ参加して来ました。当初は、入学直後の宿泊イベントに戸惑いもありましたが、いざ始めてみるとそんな不安も消えてクラスメイトとの楽しい時間を過ごすことができました。

1日目、まず行ったのがカレー作りでした。最初は私を含めみんな緊張していましたが、共同作業の中で自然と打ち解けあい、会話を楽しみながら食べるカレーはとても美味しくなりました。午後には屋外アクティビティで体を動かしながらチームワークを深めました。一つの目標をチーム全員で乗り越えた時はクラスが一つになった感じがとても嬉しかったです。

2日目の高尾山の登山では先生や友人達と楽しく会話をしながら登り、途中掛けそうになっている仲間にも声を掛け合い登り切る達成感を味わうことができました。

この2日間で得られた同じ夢を持つ仲間と、充実した学校生活にしていきたいと思います。

自動車整備科 1年 金田 駿介

レッツ&ゴー「ミニ四駆大会」



4月1日(日)スマートモビリティ棟ホワイエにて『2018 ミニ四駆大会』が開催されました。ミニ四駆の聖地『えのもとサーキット』監修の特設コースに43名の参加者が集り、午前の部、午後の部共にオープンクラスとビギナークラスにクラスを分け、タイムアタック競技を行いました。

トヨタ販売店様の協賛品により、参加賞、上位賞、飛び賞と豪華賞品をプレゼントし、大会は非常に盛り上がり、参加者の方には満足していただく事が出来ました。

今後もこのような活動を通じて、1人でも多くのクルマ好きな方が増えてくれることを期待しています。



2018 AUTOBACS SUPER GT Round2 FUJI GT 500km RACE メカニック&マネージャー体験記



『スーパーGTメカニック体験』

私は入学後にスーパーGTメカニック体験に興味を持ちました。そこで今回、スーパーGT第2戦富士500KmレースでLEXUS TEAM ZENT CERUMOでメカニック体験をしてきました。初日は緊張している状態でしたが、施設をレースの前日の午前中から行きました。テントを立てたり備品をトラックから運び入れたりしましたが、チームの方々に優しく接して頂き少しずつ緊張が取れてきました。2日目は予選日で、車を磨いたり、タイヤのメンテナンスを手伝ったり、GTマシンを手で押して移動させたりと徐々に忙しくなってきましたが、普段の学校生活では経験することが出来ない事ばかりで、楽しく充実した時間を過ごしました。レースが始まり、立川選手と石浦選手が自分が磨いたマシンに乗って出発していく。予選では立川選手はポールポジションを獲得した時は、凄い!と思ったと共に、いつもとは違う嬉しさを味わうことが出来ました。決勝の結果は3位でしたが、自分が携わった車がレースを走るといって、本当に貴重な体験をすることが出来ました。今回体験したことを生かして、今後学校生活を送りたいと思います。

1級自動車科 2年 立石 祐和

『スーパーGTマネージャー体験』

今回初めてのマネージャー体験ではとても多くのことを学びました。体験で大切だと感じたことは、程よい積極性と謙虚さです。指示を待つのではなく、まず自分から出来ることを先輩やチームの方に聞いて、出来ることがあればそれに従い、なければ静かに待機しておくようにします。チームの人達はプロなので、何をするか、何が必要かは熟知しています。ここで無理に何かしようとしてもかえって迷惑になってしまう可能性があります。だからこそ常に教わっているという意識が大事だと学びました。そして今回は一緒に来た先輩がスーパーGTの知識が豊富ということもあり、とても安心感がありました。スーパーGTの色々な話をたくさん聞きましたので、とても勉強になりました。今回の体験を通じてスーパーGTのことを知ることができましたし、参加しないと出来ないことがたくさんあったので、とても楽しかったです。

1級自動車科 1年 藤永 明理

TGRラリーチャレンジ

1級専攻科 山崎 大樹

私達の活動は、TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジに参加し、放課後には車両整備や走行練習を行っています。その活動を通じて様々なことを学んでおり、車両整備では点検整備をはじめエンジンオーバーホールやトランスミッションの載せ替え等、授業では実施しないようなことにチャレンジすることで技術を向上させています。

先日、長野県茅野市で開催されたTGRラリーチャレンジ第2戦八ヶ岳茅野にドライバー



として参戦しました。今回のコースには私にとって初めてのグラベル(未舗装路)があり、経験したことのない車両の動きに苦戦をしましたが、走りながら感覚を掴み無事に完走することができました。車両トラブルが無く、完走できたのは車両整備を担当してくれた仲間のおかげです。これからは整備技術、運転技術はもちろん、仲間との絆も高めていける活動にしたいと思っています。

モータースポーツジャパンお台場

4月14日(土)お台場で開催された『モータースポーツジャパン2018』に当校のブースを出展し、約150名の子供達が『子供メカニック体験』に参加してくれました。



ボランティア活動 平成29年度 地域清掃



平成29年度の青少年対策桐田地区委員会主催の地域清掃は、7月8日、11月25日、3月3日の計3回行われ、延べ145名の学生が参加してくれました。清掃は学校近辺の湯殿川を中心に行われ、環境美化に積極的に取り組んでくれました。今年度も行われますので、是非皆さんも参加して地域との交流を深めましょう。

LETTER FROM 卒業生

トヨタ西東京カローラ株式会社 堀之内店 坂本 佳史さん



私は2007年3月にトヨタ東京自動車大学校を卒業しました。同年にトヨタ西東京カローラに入社し、新人配属から現在まで堀之内店に所属しています。

私が自動車関係の道に進むと決めたくっかけは、15歳の時に富士スピードウェイで初めてレースを見て衝撃を受けたことです。この時に「自分がやりたい事はこれだ！」と思い、高校生の頃からレーシングカートに打ち込みました。レーシングカートの戦績が良かったので、将来プロドライバーの道に進むか迷いましたが、自動車整備の仕事が、今後の人生に役立つと思いエンジニアの道に進むことを決めました。

現在私は、車好きが集まる憩いの場として、今年の4月からオープンした「西カローラ」にて、車のカスタマイズ等の相談を受け付ける担当メカニックとして働いています。普段は、ディーラーのエンジニアとして点検整備や検査員の仕事をこなしながら、カスタマイズの相談があった場合はお客様の希望に応えられる様なアドバイスをし、カスタマイズを行っています。

また、本格的なレーシングシミュレーターを常設しており、モータースポーツに興味のあるお客様へ、シミュレーター教室も開催し、モータースポーツにより関心を持って貰える活動をしています。

私は学生時代に就職活動の中で、先輩のエンジニアの方から「エンジニアは車のお医者さん」と言われたことが忘れられません。車は人間と違いやべることが出来ないで、エンジニアがその声を聞いてあげることがあります。私はこの技術力はお医者さんより優れていると思っています。私は自動車の最高の医者さんになれるように、先輩や同僚と切磋琢磨しながら日々働いています。そして近いうちにトヨタの最高レベルの資格である「トップクルー」にチャレンジします。

在校生の皆さんに伝えたい事は、今の学校で、車のお医者さんになれる基礎知識をしっかりと身に付けてください。私はこの知識が今一番役に立っています。たった数年しかない学生生活ですが、就職した後、数十年大切になる内容を今勉強しています。今の時間を大切に学生生活を送り、車をもっと好きになってください。そして多くの「車のお医者さん」が誕生してくれることを望んでいます。私も皆さんに負けないように頑張っていきます。応援しています。

未来を応援! こちら就職支援課!!

新入生の皆さん、こちらは就職支援課です。文字通り、学生の皆さんの就職活動をサポートする部署です。やっと学校に慣れた頃なのにもう就職の話?かもしれませんが、就職活動(就活)の時期はすぐにやってきます。その時が来ても落ち着いて就活できるよう、いくつかポイントをお伝えしたいと思います。1つ目は、クルマにかかわる仕事に誇りを持つ事。2つ目は、知識を貪欲に吸収する事。3つ目は、当たり前ですが、誠実になる事です。とはいえ、新入生は基本Iが中間地点を超えなければ。遅刻、欠席をしないよう、時間と健康の管理をしっかりお願いします。既に遅刻、欠席しちゃった!と言う人は、再発防止をして元気に登校しましょう。

from 相談室 開室日 毎週 火・木曜日 直轄電話 042-663-3352 E-mail refra.ttc@gmail.com

皆さんは、人にどんな言葉をかけてもらおうと嬉しかったり元気がでたりしますか?

自分が自分をどう考えるか「セルフイメージ」と一致すると嬉しかったり元気がでたりしますね。それが心のエネルギーとなるのです。セルフイメージのほとんどは、自分で作り上げたものではありません。他者にかけられた言葉を意識化することによって作り上げ、普段から自分自身にその言葉をかけ、自分の理想と重なるように再構築されていきます。

褒め言葉は「言葉のギフト」です。自分の周りにいる大切な人に言葉のギフトを贈ってあげましょう。自分がしてほしいことを他者にもしてさしあげ、それこそが、心豊かな日々を送ることになるのではないのでしょうか。

校友会紹介



当校ではクラブ活動のことを校友会と呼びます。現在、野球、サッカー、テニス、バスケット、卓球、バレーボール、バドミントンやクロスカントリー、自転車、武道部と言った計10のスポーツ系の部活と、手話、モーターサイクル、ラジコン、自動車研究部など計15の文化・技術系の部活があります。週1~2回活動するクラブが多く、高校時代の様に厳しい練習をするような部活動ではなく、初心者でも楽しく活動できるものばかりです。定期的に大会に参加しているクラブも多く、専門学校での大会やその他各種大会にも出場しています。

クラブ活動をすることで先輩や後輩との繋がりができたり、ストレスの発散ができます。学園生活をよりエンジョイするために、積極的に参加してはいかがでしょうか?



就任職員挨拶



総務部 高橋 一孝 さん

今年の2月より総務部でお世話になっております。全く別の業界からの転職の為、わからない事もありますが、コツコツと真面目に業務に取り組んで参ります。皆様のお役に立てるように精一杯頑張りますので、宜しくお願い致します。

退任職員挨拶



教育部 河本 博司 教育部長

2013年1月に当校に着任し、4月から5年間教育部長を務めさせていただき、この3月末をもって退任いたしました。在任中は、トヨタ販売店の皆様を始め、学校職員、関係者大変お世話になったこと、深く感謝申し上げます。

この5年間、校内サーキット設置、スマートモビリティ棟建設、西キャンパスの購入・整備等が行われ、学校設備の充実、上級学科の拡大そして設備利用の充実で微力ながら貢献できたことは大きな喜びで幸せな環境でした。学生のみならずには今後も安全意識を高く持ち、未来のトヨタを担う気概を持って技術習得に励んでいただけるよう切望します。トヨタ自動車の国内サービス部門での39年を含め、機械と人付合いの好きな私と共に歩んでいただいた皆様に感謝いたします。



教育部 木村 賢 先生

2年と3ヶ月間ありがとうございました。学校へ来る前は長い2年になるのかと思っていましたが、あっという間でした。それだけ充実した時間を過ごせたのだと思います。出向前に「エンジニアを続けていればよかったのに、と言われたいように頑張ります。」と言ってから来ました。今度は「先生を続けていればよかったのに」と言われたいように静岡トヨタに帰ってから頑張りたいと思います。本当にありがとうございました。

多大なご寄付をありがとうございました

ご寄贈・ご寄付頂きましたものは、大切に、そして、有意義に使用させていただきます。

Table listing donors and their contributions. Includes categories like '法人' (Corporate) and '個人' (Individual) with names and company names.

寄附のお問い合わせ

寄附のお問い合わせにつきましては、当校ホームページよりご確認いただけますようお願い申し上げます。

https://www.toyota-jaec.ac.jp/kifukin/